



子どもの今と未来を支える基金

(子どもの未来を育む体験活動応援助成)

2026年度助成事業を募集しています



申請受付
期間

2025年12月1日（月）～
2026年1月22日（木）

【メール必着】

助成対象
期間

2026年4月1日（水）～
2027年3月31日（水）

助成総額

100万円
1件あたりの上限は20万円
(申請額は万円単位、端数切捨て)

現代の子どもたちが直面する「困難さ」は、経済状況や家庭環境、教育機会、心身の健康、生活習慣、さらには気候変動など多岐にわたり、それぞれが複雑に絡み合っています。加えてコロナ禍を経て、子どもたちを取り巻く状況は大きく変化し、これまで見えにくかった課題が一気に顕在化しました。その結果のひとつとして「外で思い切り遊ぶ」「家庭で季節の行事を楽しむ」「映画館に行く」「家事を手伝う」といった日常の体験・経験すら思うようにできない子どもたちが増えています。

こうした体験・経験の不足の長期化は、自己肯定感や非認知能力の獲得に影響し、将来的には「人間関係でのつまずき」「やりたいことが見つからない」「不安定な就労」といったリスクの増大につながる恐れがあります。

ちばのWA地域づくり基金では、県内の子どもたちが未来をあきらめることなく成長するには、「日常の体験・経験」を積み重ね、自己肯定感や非認知能力を獲得していくことが重要であると考え、「子どもの未来を育む体験活動応援助成」を実施します。

オンライン公募説明会

を開催します

本助成プログラムの趣旨や募集内容、申請書記入の注意点・ポイントなどを詳しくご説明します。質疑応答含め60分程度の予定です。

開催日時

第1回 12月16日（火）14：00～15：00

第2回 1月6日（火）10：00～11：00

※説明内容は各回共通です。

※事前にお申し込みが必要です。

オンライン説明会申込フォーム▶



個別相談の機会もご活用ください

申請受付期間中（土日祝日を除く）、個別でのご相談を受け付けます。

時間：10時～16時（1回1時間程度）

※事前にお申し込みが必要です。

個別相談申込フォーム▶



2026年度募集要項の詳細は裏面をご覧ください



ちばのWA地域づくり基金

公益財団法人ちばのWA地域づくり基金は、2012年に多くの市民からの寄付で設立した公益財団法人です。市民・企業からの意志ある寄付を千葉県内の地域課題解決に取り組む市民公益活動団体に届けることで、豊かな地域社会づくりに取り組んでいます。

2026年度助成事業募集要項

●助成の目的

日常の「体験・経験・学び」が不足しがちな状況に置かれた子どもたちへ、それらの機会を提供する複数の非営利団体（NPO法人等）への助成を行い、千葉県内における子どもの日常的な「体験・経験・学び」の機会の充実を図ることを目的とします。

●対象となる事業

千葉県内において、日常の「体験・経験・学び」が不足しがちな状況に置かれた子どもたち（18歳以下）に、心の成長につながる「体験・経験・学び」の機会を提供する事業。

【「体験・経験・学び」の活動ジャンル例】

キャンプ、ハイキング、芸術鑑賞、芸術体験、プレーパーク、読書、職業体験、ものづくり、スポーツ体験・観戦、工場見学、プログラミング、実験、農業体験、地域のお祭りへの参加、季節の行事の提供、子どもたちが企画・運営するイベント など

●対象となる団体

下記のすべてに該当する団体が対象となります。

- ①千葉県内に活動拠点を置く非営利団体（特定非営利活動法人・一般社団法人・任意の市民活動団体）
- ②過去1年以上子どもとその家族に対する支援活動実績のある団体
- ③公益コミュニティサイト「CANPAN」（<https://fields.canpan.info/>）に団体登録し、情報開示レベル★3つ以上を取得している団体
- ④以下のいずれにも該当しない団体
 - ・個人的な活動や趣味的なサークルなどの団体
 - ・政治活動や宗教活動を主たる目的とする団体
 - ・反社会勢力と関係のある団体
- ⑤助成の目的を理解し、目標達成に向けて事業を遂行できる団体
- ⑥助成実施後に活動報告書の提出と公開への同意をいただける団体

●助成対象期間

2026年4月1日～2027年3月31日までに実施する事業

●助成総額

助成総額100万円／1件あたりの上限は20万円（申請額は万円単位、端数切捨て） 採択件数は5件程度

●対象となる経費

対象となる活動に直接かかる経費

（例）物品・食材等購入費、印刷費、通信費、交通費・燃料費、会場費、消耗品費、講師謝金、その他活動の実施に要する経費で、当財団が必要かつ適切と認めたもの
※講師謝金は団体の構成員が講師を務める場合は対象外です。

※他の助成事業との組み合わせは構いませんが、経費の重複がないようにしてください。

募集要項の詳細はウェブサイトからご確認ください。

●申請手続きについて

○下記URLまたは二次元コードから所定の「助成申請書」をダウンロードし、必要事項を記入の上、下記受付期間中に電子メールでご送付ください。

https://chibanowafund.org/grant/koubo_kodomo_kikin_2026



○受付期間：

2025年12月1日（月）～2026年1月22日（木）

17時必着

○提出先：公益財団法人ちばのWA地域づくり基金

E-mail：grant@chibanowafund.org

※申請に際しては、CANPAN団体情報を最新情報に更新し、定款（規則）、役員名簿、団体の事業計画書・予算書類をCANPAN上にアップロードしてください。

※申請書はWord文書のままで提出してください。

※件名に「子どもの今と未来を支える基金申請（団体名）」と明記してください。

※郵送での提出は受付対象外となります。必ず電子メールで提出してください。

●選考について

- ・事務局による申請要件・資格確認後、当財団が設置する助成等選考委員会が審査・選考し、理事会が最終決定します。
- ・審査期間中にヒアリングを行います。また、所定の申請書に加え、詳しい書類・資料等の提出を依頼する場合があります。
- ・選考の結果、助成金額を申請額よりも減額することがあります。

(1) 選考の視点

公益性：事業・活動の目的、ターゲットが明確であり利益が開かれているか。また、それらが助成の趣旨に合致しているか。

必要性：対象となる子どもの「自己肯定感の向上」「非認知能力の獲得」に貢献する事業か。対象となる子どものニーズを把握し反映されているか。

実現可能性：事業実施が確実に見込まれるか。体制が整っているか。

団体の適格性：団体の過去の活動実績がその目的に沿ったものか。

資金の必要性：資金使途が事業内容と整合性が取れているか。また、金額は妥当か。

(2) 採択予定件数 5件程度

(3) 選考スケジュール

2月上旬～3月上旬 ヒアリング・審査・選考

3月中旬～下旬 採否結果通知

●採択後の手続きについて

- ・助成決定後、採択団体と当財団は「覚書」を取り交わし、所定の手続き完了後に助成金を振り込みます。
- ・助成金贈呈式を3月に行います。（3月下旬予定）

お問い合わせ先

公益財団法人ちばのWA地域づくり基金

担当：志村・大村

TEL：043-239-5335（平日9:30～17:30）

E-mail：grant@chibanowafund.org